

安全上のご注意

■ お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。

■ 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、「警告」・「注意」の表記で説明しています。
警告…取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重症を負う可能性が想定される内容です。
注意…取扱いを誤った場合、使用者が軽症を負う、または物的損害を受けるおそれがある内容です。



警告

◎ 運転しながらスイッチを操作しない

- 運転を誤り、思わぬ事故の原因になります。

◎ 12V車専用となっていますので、それ以外の車では使用しない

- 大型トラックやバスなどの24V車で使用しないでください。火災・感電の原因になります。

◎ シガープラグ本体は奥に確実に突き当たるまで差し込む

- シガープラグ本体が奥に突き当たっていない場合、発熱し、シガープラグ本体の周りを変形させるばかりでなく、火災の原因になる恐れがあります。

◎ シガープラグ本体の金属部に触れない

- 運転停止後、シガープラグ本体の金属部は温度が高いため、やけどの恐れがあります。

◎ シガープラグ本体のヒューズは指定以外のものを使用しない

- ヒューズが切れた場合、必ず市販の10Aガラス管ヒューズと交換してください。

◎ 異常なときは使わない

- 万一煙が出ている、焦げたようなにおいがするなど異常な状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐにシートヒーターの電源を切り、必ずシガープラグ本体をシガーソケットから抜いてください。煙がなくなるのを確認してから、販売店もしくはイレブンインターナショナルまでご連絡ください。
- お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

◎ 水にぬらさない

- 万一水などが内部に入った場合は使用をやめシートヒーターの電源を切り、必ずシガープラグ本体をシガーソケットから抜いたあと、販売店もしくはイレブンインターナショナルまでご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

◎ 落としたり、カバーを破損しない

- 落としたり、カバーを破損した時は、正常に動作しているように見えても、内部に異常がある場合がありますので、シートヒーターの電源を切り、販売店もしくはイレブンインターナショナルまでご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

◎ シートヒーターパネルを折り曲げて取付けない

- 断線または異常加熱する恐れがあり、最悪の場合ショートし発火する可能性があります。

◎ カバーを開け分解・改造または修理しない

- カバーを開けないでください。内部の点検・調整・修理は販売店もしくはイレブンインターナショナルまでご連絡ください。
- 修理はイレブンインターナショナルまたはお買い上げの販売店にご相談ください。不当な修理や改造による損傷・故障の場合は保証修理を致しません。

◎ 接続コードを傷つけない

- 接続コードを傷つけたり、破損したりしないでください。また、重いものをのせたり、加熱したり、引っ張ったりすると接続コードが破損し、火災・感電の原因となります。
- 本体より出ている配線をL・Rに分ける際に強引に行くと被覆が剥ける可能性があります。配線の間を左右に裂くような感覚で丁寧に分けてください。
- シートレールなど接続コードが傷つく恐れがある場所の近くに配置する場合は、必ず接続コードをきっちりと固定し、干渉しないかどうかの確認を取ってください。

◎ 接続コードが傷んだら使用を中止する

- 接続コードの芯線が露出したり、断線した場合は速やかに使用を中止してください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。

◎ 接続コードを熱器具に近付けない

- コードの被膜が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。

◎ 濡れた手でシガープラグ本体を抜き差ししない

- 感電の原因となることがあります。